

女性活躍のための在宅ワーク推進事業【前橋市】



個別事業費	3,229 千円
交付金額	2,421 千円

地域の実情と課題

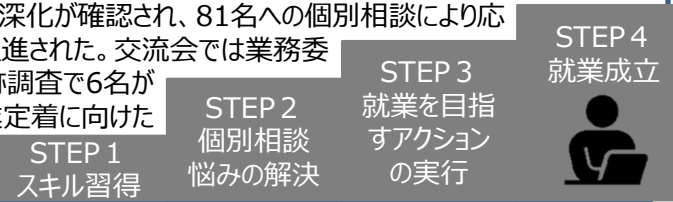
R4年度就業構造基本調査によると、本市の女性有業率はH29年度からR4年度にかけて全世代で上昇し、特に25～34歳では11%増と全国・県を上回る水準である。一方、35～44歳では有業率が依然低く、出産・育児・介護等によるM字カーブ傾向が見られ、柔軟な働き方への支援が引き続き必要である。過去に実施したセミナー等からも高い需要が確認されているが、企業の導入率は22.5%にとどまる。また、女性管理職比率も20.6%（H29年度）から15.8%（R4年度）へ低下し、企業の34.1%が活躍推進策を未実施としている。さらに2040年には生産年齢人口が30.6%減と推計されており、柔軟な働き方の推進と女性を含む多様な人材活躍が喫緊の課題である。

事業の特徴

本事業は、求職中または在職中の女性を対象に、在宅ワーカーとして活躍できるデジタル人材の育成から就業定着までを一体的に支援する点に特徴がある。Word・Excel等の基礎スキルから、オンライン業務、就職活動、確定申告に至るまでを体系的に学べる全14回のセミナーを実施し、現地・オンライン・アーカイブ配信を併用した。現地開催は全回託児付きとし、子育てや介護など時間や場所に制約のある女性も参加しやすい環境を整備した。加えて、セミナー後の個別相談や、在宅ワーク可能な企業との交流会を組み合わせることで、学びから就業につながる実践的な支援体制を構築した。

事業の効果

本事業は、求職中または在職中の女性を対象に、在宅ワークに必要なデジタルスキル習得から個別相談、企業とのマッチングまでを一体的に支援し、多様なライフスタイルに対応した就業機会の創出に寄与した。全14回のセミナーには延べ1,000名超（現地190名、オンライン242名、アーカイブ509名、個別支援81名）が参加し、託児付き開催により学習機会へのアクセスが向上した。アンケートでは不安軽減や理解深化が確認され、81名への個別相談により応募行動等の変容が促進された。交流会では業務委託1名が成立し、追跡調査で6名が就業に至るなど、就業定着に向けた基盤形成に一定の成果が認められる。



目的・目標

本事業通じて就業した女性を増やすことで、女性が自身のスキルを活かして働きやすい環境を作り、ひいては女性就業割合を増加させることを目的とする。

	目標・KPI	目標	実績	達成率
事業目標	セミナー参加者のうち何らかの就業につながった人数	10人 (アウトカム)	7人 (令和8年3月時点)	70%
事業KPI	セミナー参加人数	30人 (アウトプット)	73人	243%

連携団体

群馬県、前橋商工会議所、ジョブセンターまえばし、前橋市産業振興ビジョン協議会

今後の課題

効果検証の場である産業振興ビジョン協議会では女性活躍のみを強調しすぎているとの指摘があり、女性活躍を推進することで、男女双方が働きやすい環境づくりを目指すという本来の目的を、より明確に分かりやすく発信する必要性が示された。女性と男性の就業環境の格差が依然として存在する本市の現状を踏まえ、誰もが柔軟な働き方を選択できるまちづくりとして、事業の意義を市全体の文脈で整理し理解を得ることが必要である。また、企業とのマッチングについては、参加企業数の確保や面談時間の不足、オンライン形式による交流機会の限定などが課題として挙げられる。企業側からも「対話時間の拡大」「複数回の開催」「事前情報の充実」といった改善要望があり、今後は事業開始段階から企業ニーズを取り入れたプログラム設計や、より実践的なマッチング機会の整備が必要と考える。

事業の概要

前橋市女性活躍のための在宅ワーク推進事業

求職中または在職中の女性を対象に、在宅ワーカーとして活躍できるデジタル人材の育成セミナー開催から個別相談、就業マッチングイベントの実施までを一体的に支援することを目的としている。

「子育ても仕事も、わたしらしく。 デジタルスキル習得セミナー」

令和7年10月21日（火）～12月12日（金）

上記の内14日間 各日10時～12時

対象者：市内在住または在勤の女性

場所：前橋市中央公民館

申込者：73名



糸原 結晶

全国各地で在宅ワークセミナーの講師を担当。
テレビや新聞などのメディアで新しい働き方を発信。



税理士リーナ

税務専門職の税理士兼、15社の就業講座講師を担当し、TikTokフォロワー3万人。



実施内容：全14回のセミナー実施。

在宅ワークスキル（Word・Excel等の基礎スキルから、オンライン業務、就職活動、確定申告など）多様な講師陣から体系的に学習。講座終了後は、個別相談を実施。

「企業×人材 在宅ワーク交流会」

令和8年1月27日（火） 13時～15時

場所：オンライン開催

参加者：14名/企業5社

実施内容：前橋市での取り組みについて/企業DX・在宅ワーク導入について（講師：石山アンジュ）/企業紹介タイム/オンライン企業面談ブース



セミナー受講者コミュニティ

グループチャットを用いて、各講座の課題提出や情報交換を実施。

コミュニティ参加者：65名

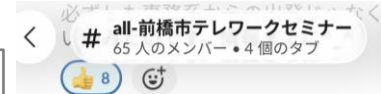
STEP 1 全14回のセミナー受講

在宅ワーカーとして必要なWord・Excel等の基礎スキルから、オンライン業務、就職活動、確定申告に至るまでを体系的に学べる全14回のセミナーを受講。進捗状況に応じた課題の提出と終了後の個別相談で学習をサポート。



STEP 2 コミュニティへの参加

第1回セミナーでグループチャットの使用方法を学習し、課題としてグループチャットに参加することでコミュニティを形成。同じ学習をしている仲間と、進捗状況や情報共有をすることで、脱落することなく最後まで受講できる。またオンラインの為、講師や受講者同士が常に相互にサポートし合える体制を構築。



STEP 3 在宅ワーク交流会



※【講師】
石山 アンジュ

石山アンジュ氏による企業向け企業DX・在宅ワーク導入セミナー、参加企業紹介、本講座修了生（全課題クリア）と在宅ワーク導入企業とのオンライン面談を実施。どのように在宅ワークを進めるかを企業、修了生共に学び、就業までを言った定期に支援。

結果・実績

	目標・KPI	目標	実績	達成率
事業目標	セミナー参加者のうち何らかの就業につながった人数	10人 (アウトカム)	7人 (令和8年3月時点)	70%
事業KPI	セミナー参加人数	30人 (アウトプット)	73人	243%